

平成26年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	秋の紅葉シーズンにおける観光客の地域内回遊性を向上させる取組み
事業主体 (連絡先)	池田町観光推進本部 (観光推進室 片瀬 登 TEL0261-62-9197)
事業区分	⑥ 産業振興、雇用拡大に関する事業
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	685,800円円 (うち支援金: 419,000円)

事業内容

秋の紅葉・行楽シーズンに、芸術の秋、実りの秋、食欲の秋を前面に、池田町の特色となりうる芸術・酒・食をテーマに掲げ、来訪者の地域内回遊を促すとともに池田町のイメージアップ向上を目的にイベントを開催。

本イベントには、町内外のクラフト作家の出展を促し、また、池田町主催イベントの「信州池田町ワイン祭り」と同時期に、盛大に開催した。



【イベント開催風景】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

イベント開催により、10月の紅葉シーズン最盛期に多くの観光客等を素晴らしい景観を誇るあづみ野池田クラフトパークへ誘客することができた。

初年度である25年開催時より出展数も増加し、次年度につながるイベントになりつつある。

町内外より本イベントへ携わりたいと申出してくれる方もいたため、企画・運営についても、多様化できる大きな可能性が感じられる。

イベント開催による来町者数
延べ5,160人 (目標 20,000人)

【目標・ねらい】

- ①催し開催によるイメージアップ
- ②来訪者の回遊性・誘客数の向上
- ③池田町の見どころの啓発

※自己評価【C】

【理由】

イベント開催による当町に対する認知度・イメージ向上を図ることができたが、当初目標者数には、遠く及ばなかった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

現在は池田町観光推進本部にて、企画運営を行なっているが、今後は、民間の実行委員会にて民間活力を充分活かし発揮できる組織体制の整備を進め、池田町における秋の恒例イベントへと発展させていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある